2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	放射線総合学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師として必要な知識を確実なものとするためにこれまで学んできた講義内容を総合的に確認し、理解を深めます。これまでに学んできた内容について講義および診療放射線技師国家試験出題基準に準じた演習問題を合わせて総合的に授業を進めます。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエローノート　臨床編　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

あらかじめ提示される講義スケジュールをもとに、該当科目の国家試験過去問、模擬試験問題を見直す。

《履修に当たっての留意点》

この授業の前提となる科目はこれまでに学んだ専門基礎科目・専門科目全てです。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学①)		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学②)		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学③)		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学④)		
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学⑤)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学⑥)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学⑦)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学⑧)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学⑨)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学⑩)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学⑪)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射化学に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化1(放射化学⑫)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線源装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学①:X線源装置1)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線源装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学①:X線源装置2)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線高電圧装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学②:X線高電圧装置1)		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	放射線総合学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師として必要な知識を確実なものとするためにこれまで学んできた講義内容を総合的に確認し、理解を深めます。これまでに学んできた内容について講義および診療放射線技師国家試験出題基準に準じた演習問題を合わせて総合的に授業を進めます。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエローノート　臨床編　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

あらかじめ提示される講義スケジュールをもとに、該当科目の国家試験過去問、模擬試験問題を見直す。

《履修に当たっての留意点》

この授業の前提となる科目はこれまでに学んだ専門基礎科目・専門科目全てです。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線高電圧装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学②:X線高電圧装置2)		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線映像装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学③:X線映像装置1)		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線映像装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学③:X線映像装置2)		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線画像処理装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学④:X線画像処理装置1)		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線画像処理装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学④:X線画像処理装置2)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線画像処理装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学④:X線画像処理装置1)		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線画像処理装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学④:X線画像処理装置2)		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	一般X線装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑤:一般X線装置1)		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	一般X線装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑤:一般X線装置2)		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線透視撮影装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑥:X線透視撮影装置1)		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線透視撮影装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑥:X線透視撮影装置2)		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器用X線装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑦:循環器用X線装置1)		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器用X線装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑦:循環器用X線装置1)		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線断層撮影装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑧:X線断層撮影装置)		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	可搬用X線撮影装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑧:X線断層撮影装置)		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	放射線総合学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師として必要な知識を確実なものとするためにこれまで学んできた講義内容を総合的に確認し、理解を深めます。これまでに学んできた内容について講義および診療放射線技師国家試験出題基準に準じた演習問題を合わせて総合的に授業を進めます。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエローノート　臨床編　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

あらかじめ提示される講義スケジュールをもとに、該当科目の国家試験過去問、模擬試験問題を見直す。

《履修に当たっての留意点》

この授業の前提となる科目はこれまでに学んだ専門基礎科目・専門科目全てです。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第31回	講義形式	授業を通じての到達目標	乳房用X線装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑩:乳房用X線装置1)		
第32回	講義形式	授業を通じての到達目標	乳房用X線装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑩:乳房用X線装置2)		
第33回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨密度測定装置システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑪:骨密度測定装置)		
第34回	講義形式	授業を通じての到達目標	歯科用X線装システムに関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑫:歯科用X線装置)		
第35回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線CT装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑬:X線CT装置1)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	講義形式	授業を通じての到達目標	X線CT装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑬:X線CT装置2)		
第37回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑭:MRI装置1)		
第38回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑭:MRI装置2)		
第39回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波画像診断装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑮:超音波画像診断装置1)		
第40回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波画像診断装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑮:超音波画像診断装置2)		
第41回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼底写真撮影装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑯:眼底写真撮影装置)		
第42回	講義形式	授業を通じての到達目標	各撮影装置の品質・安全管理に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(放射線機器学⑰:品質・安全管理)		
第43回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI撮影技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学①:MRI検査1)		
第44回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI撮影技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学①:MRI検査2)		
第45回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI撮影技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学①:MRI検査3)		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	放射線総合学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師として必要な知識を確実なものとするためにこれまで学んできた講義内容を総合的に確認し、理解を深めます。これまでに学んできた内容について講義および診療放射線技師国家試験出題基準に準じた演習問題を合わせて総合的に授業を進めます。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエローノート　臨床編　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

あらかじめ提示される講義スケジュールをもとに、該当科目の国家試験過去問、模擬試験問題を見直す。

《履修に当たっての留意点》

この授業の前提となる科目はこれまでに学んだ専門基礎科目・専門科目全てです。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第46回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI撮影技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学①:MRI検査4)		
第47回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI撮影技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学①:MRI検査5)		
第48回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI撮影技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学①:MRI検査6)		
第49回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学②:超音波検査1)		
第50回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学②:超音波検査2)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第51回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学②:超音波検査3)		
第52回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学②:超音波検査4)		
第53回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学②:超音波検査5)		
第54回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学②:超音波検査6)		
第55回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼底カメラ検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学③:眼底カメラ1)		
第56回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼底カメラ検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学③:眼底カメラ2)		
第57回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼底カメラ検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学③:眼底カメラ3)		
第58回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学④:MRI画像解剖1)		
第59回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学④:MRI画像解剖2)		
第60回	講義形式	授業を通じての到達目標	MRI画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学④:MRI画像解剖3)		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	放射線総合学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師として必要な知識を確実なものとするためにこれまで学んできた講義内容を総合的に確認し、理解を深めます。これまでに学んできた内容について講義および診療放射線技師国家試験出題基準に準じた演習問題を合わせて総合的に授業を進めます。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエローノート　臨床編　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

あらかじめ提示される講義スケジュールをもとに、該当科目の国家試験過去問、模擬試験問題を見直す。

《履修に当たっての留意点》

この授業の前提となる科目はこれまでに学んだ専門基礎科目・専門科目全てです。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第61回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学⑤:超音波画像解剖1)		
第62回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学⑤:超音波画像解剖2)		
第63回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学⑤:超音波画像解剖3)		
第64回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学⑤:超音波画像解剖4)		
第65回	講義形式	授業を通じての到達目標	超音波画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学⑤:超音波画像解剖5)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第66回	講義形式	授業を通じての到達目標	眼底画像解剖に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化2(診療画像検査学⑥:眼底画像解剖)		
第67回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線医薬品に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学①:放射線医薬品1)		
第68回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線医薬品に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学①:放射線医薬品2)		
第69回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線医薬品に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学①:放射線医薬品3)		
第70回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置1)		
第71回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置2)		
第72回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置3)		
第73回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置4)		
第74回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置5)		
第75回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置6)		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	放射線総合学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師として必要な知識を確実なものとするためにこれまで学んできた講義内容を総合的に確認し、理解を深めます。これまでに学んできた内容について講義および診療放射線技師国家試験出題基準に準じた演習問題を合わせて総合的に授業を進めます。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエローノート　臨床編　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

あらかじめ提示される講義スケジュールをもとに、該当科目の国家試験過去問、模擬試験問題を見直す。

《履修に当たっての留意点》

この授業の前提となる科目はこれまでに学んだ専門基礎科目・専門科目全てです。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第76回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置7)		
第77回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置8)		
第78回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学測定装置に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学②:核医学測定装置9)		
第79回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学③:核医学検査技術1)		
第80回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学③:核医学検査技術2)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第81回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学③:核医学検査技術3)		
第82回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学③:核医学検査技術4)		
第83回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学③:核医学検査技術5)		
第84回	講義形式	授業を通じての到達目標	核医学検査技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化3(核医学検査技術学③:核医学検査技術6)		
第85回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学①:癌治療総論1)		
第86回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学①:癌治療総論2)		
第87回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学①:癌治療総論3)		
第88回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学②:放射線治療機器1)		
第89回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学②:放射線治療機器2)		
第90回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学②:放射線治療機器3)		

2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	放射線総合学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師として必要な知識を確実なものとするためにこれまで学んできた講義内容を総合的に確認し、理解を深めます。これまでに学んできた内容について講義および診療放射線技師国家試験出題基準に準じた演習問題を合わせて総合的に授業を進めます。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエローノート　臨床編　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

あらかじめ提示される講義スケジュールをもとに、該当科目の国家試験過去問、模擬試験問題を見直す。

《履修に当たっての留意点》

この授業の前提となる科目はこれまでに学んだ専門基礎科目・専門科目全てです。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第91回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学③:吸収線量の評価1)		
第92回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学③:吸収線量の評価2)		
第93回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学③:吸収線量の評価3)		
第94回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学④:照射術式1)		
第95回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学④:照射術式2)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第96回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学④:照射術式3)		
第97回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学⑤:放射線治療技術1)		
第98回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学⑤:放射線治療技術2)		
第99回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学⑤:放射線治療技術3)		
第100回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学⑤:放射線治療技術4)		
第101回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学⑤:放射線治療技術5)		
第102回	講義形式	授業を通じての到達目標	放射線治療技術に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化4(放射線治療技術学⑤:放射線治療技術6)		
第103回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学①:医用画像情報の基礎1)		
第104回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学①:医用画像情報の基礎2)		
第105回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学①:医用画像情報の基礎3)		

2023　年度　授業計画(シラバス)

学　　科	診療放射線技師学科(昼間部)	科　目　区　分	その他	授業の方法	講義
科　目　名	放射線総合学Ⅲ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	120　(4)　時間(単位)
対 象 学 年	4年次	学期及び曜時限	後期	教室名	第3校舎801教室
担 当 教 員	専任教員	実務経験とその関連資格			

《授業科目における学習内容》

診療放射線技師として必要な知識を確実なものとするためにこれまで学んできた講義内容を総合的に確認し、理解を深めます。これまでに学んできた内容について講義および診療放射線技師国家試験出題基準に準じた演習問題を合わせて総合的に授業を進めます。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験(70%)
出席点(20%)
平常点(10%)

《使用教材(教科書)及び参考図書》

教科書:診療放射線技師　イエローノート　臨床編　メジカルビュー社
参考図書:〈最新〉診療放射線技師　国家試験問題集　医療科学社

《授業外における学習方法》

あらかじめ提示される講義スケジュールをもとに、該当科目の国家試験過去問、模擬試験問題を見直す。

《履修に当たっての留意点》

この授業の前提となる科目はこれまでに学んだ専門基礎科目・専門科目全てです。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第106回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学②:医用画像1)		
第107回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学②:医用画像2)		
第108回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学②:医用画像3)		
第109回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学③:医療情報1)		
第110回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学③:医療情報2)		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第111回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学③:医療情報3)		
第112回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学③:医療情報4)		
第113回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学③:医療情報5)		
第114回	講義形式	授業を通じての到達目標	医用画像情報に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化5(医用画像情報学③:医療情報6)		
第115回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の構造と機能に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化6(基礎医学大要①:人体の構造と機能1)		
第116回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の構造と機能に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化6(基礎医学大要①:人体の構造と機能2)		
第117回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の構造と機能に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化6(基礎医学大要①:人体の構造と機能3)		
第118回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の構造と機能に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化6(基礎医学大要①:人体の構造と機能4)		
第119回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の構造と機能に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化6(基礎医学大要①:人体の構造と機能5)		
第120回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の構造と機能に関する知識について説明できる	教科書	予習:関連する参考図書にも目を通して授業の予習をする。 復習:該当科目の国家試験問題を解く。
		各コマにおける授業予定	放射線科学分野の強化6(基礎医学大要①:人体の構造と機能6)		